

## 2011 アートマイル 報告書

日本学校名[金沢市立四十万小学校 ] 担当教諭名[中川 学 ] ( 6年 3 組 30名)  
 交流相手国[UAE ]  
 海外学校名[ Dubai International Academy ] 担当教諭名[Anupama Ramachandran ]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教 科	単 元 名	時 間 数
アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	総合	国際交流相手に自分達のことを伝えよう	8
	国語	金沢のよさを伝えるパンフレットを作る	10
	図工	一つの絵を描こう	6

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	ふるさとの文化
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	自分達のふるさと金沢の文化を表す絵と相手国の文化を表す絵を合体させ、お互いに理解し合い仲良くすることを中央の握手で表現した。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に伝えるという目的により、自分達が住んでいる街をより深く理解できた。</li> <li>絵で通じ合えた喜びを感じることができた。</li> <li>相手国のUAEについて知ることができた。</li> <li>国が違って1つの作品を協同で完成させることができることがわかった。</li> </ul>	TV会議ができなかったため、交流しているという実感があまりつかめなかった。 どんな方法で相手に情報を伝えればよいかかわからず手間取った。プレゼンテーションを作ってメールで送ったが、時期が遅くなってしまった。 鑑賞に十分時間がとれなかった。 テーマを決める前にもっと情報を交換すればよかった

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
地域の新聞で取り上げてもらった。	保護者や地域の方から「新聞を読んだよ。素晴らしい取り組みをしているね」とたくさんの声をかけていただき、生徒たちが自分たちがしたこと誇りに感じる事ができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	6月	・ゲストティーチャーを呼んで話を聞く	「なぜ国際交流をするのか」子ども達にとっては未知の世界であり、大変興味深く聞いていた。世界に目を向けられたようであった。	総合1
情報収集	7月	・金沢めぐり・パンフレット作り	・金沢のすてきなところがどうしたら伝わるかを考えることで、子どもたち自身が金沢のまちを見直すことができた。	国語10
	9月	・英語で自己紹介カードを作り郵送で送った。	・自分の好きなものなどを簡単な英文で紹介した。 ・日本らしいものを絵で描き、楽しくカード作りができた。	総合2
	1月	・日本の日常生活を紹介	・自分達の普通の生活の中から紹介したいものを選び、プレゼンテーションを作った。写真を貼り、英語で説明を付けた。	総合2
テーマ検討	11月	・掲示板に下書きをかいいて提案 ・相手校の教諭とメールでやり取りをしてテーマを決定した。	・一人一人からアイデアを募集し、相手国に伝えたいことを決定した。	総合1
制作	12月	・グループごとに分かれて絵を書き進めた	熱心書いていた。 他のグループの担当場所にも積極的にかかわっていた	図工6時間
鑑賞	3月	共同制作した絵の鑑賞	自分たちの成し遂げた壁画の大きさにみとれていた。	総合2

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった）

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	1	⑤・4・3・2・1	相手に伝えるために、金沢の文化について調べて、あらためて金沢の良さを認識できた。
異文化の理解	2	5・④・3・2・1	交流相手の文化や生活が自分たちと似ているところと違うところがあることが分かって、相手に対する関心が深まった。
コミュニケーション力（説明・共感・英語）	3	5・4・3・②・1	直接話す機会がなく、コミュニケーションをとるという感覚ではなかった。
情報活用能力（情報収集・発信）	4	5・4・③・2・1	インターネットで相手の情報を集めた。 相手が送ってくれた情報に対して、自分達も情報を伝えることができた。
人間関係をつくる（学級内・交流相手）	5	5・4・3・②・1	グループで作業したことで、学級内での人間関係は高まった。相手国とは1対1でつながることができなかった。
協働する力（役割分担・協力）	6	⑤・4・3・2・1	学級内で役割を分担して協力し合った。
学習を追究する意欲	7	5・④・3・2・1	最後まで、相手の国のことをもっと知りたいもっと伝えたいという意欲が続いた
表現力（伝えたいことを絵で表す）	8	5・④・3・2・1	一人一人が相手に伝えたいことを絵に表して、みんなで大きな絵にすることができた
作品を鑑賞する力	9	5・④・3・2・1	相手の絵から相手の思いをくみ取ることができた。 二つのパーツが全体として一つになっていることに感動した。